

マイクロソフト コマーシャル ライセンス、OEM 製品およびパッケージ製品の ライセンスのダウングレード権

この簡易ガイドは、すべてのマイクロソフト ライセンス プログラムに適用されます。

目次

目次	1
概要	1
詳細	1
コマーシャル ライセンス、OEM 製品、およびパッケージ製品で提供されるライセンスの製品群別のダウングレード権	2
よく寄せられるご質問 (FAQ)	3
全般	3
Windows デスクトップ	3
Office	5
Skype for Business および SharePoint	5
Windows Server	6

概要

このライセンス簡易ガイドでは、マイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムで許諾される最も一般的なシステム ライセンス 条項のダウングレード権について説明し、このダウングレード権と OEM (Original Equipment Manufacturer) 製品およびパッケージ製品 (FPP) のライセンス権利との違いを紹介します。

詳細

マイクロソフト コマーシャル ライセンス契約には、マイクロソフトのライセンス製品の以前のバージョンを使用する固有の権利に関する記述が含まれています。これらの権利は通常「ダウングレード権」と呼ばれます。

マイクロソフトでは製品ライセンスについて言及する際に、「バージョン」と「エディション」という 2 つの用語を使い分けています。「エディション」という用語は、通常同時にリリースされる製品ファミリ内の機能的に異なる製品 (例: Microsoft Office Professional Plus 2019 と Microsoft Office Standard 2019) を意味します。「バージョン」という用語は、製品ファミリの異なる世代を意味します。(例: Microsoft Office Professional Plus 2019 と Microsoft Office Professional Plus 2016) 現行世代 (N) と一世代前 (N-1)、およびそれ以前の世代 (N-2) との間のダウングレード権は、各バージョンの同じ機能エディションに制限されます (例: Windows 10 Enterprise から Windows 8/8.1 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレード、ただし Windows 10 Pro から Windows 8/8.1 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレードはできません)。以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「[フルフィルメント情報](#)」を参照してください。

次の表は、コマーシャル ライセンスのダウングレード権と、OEM ライセンスおよび FPP ライセンスに基づいて提供されるダウングレード権の違いを示しています。

コマーシャル ライセンス、OEM 製品、およびパッケージ製品で提供されるライセンスの製品群別のダウングレード権

ソフトウェア ライセンス契約の種類	アプリケーション ソフトウェア	システム ソフトウェア	サーバー ソフトウェア
コマーシャル ライセンス プログラム	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのアプリケーション ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシユアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス 製品条項 を参照してください。</p>	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのシステム ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p>	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのサーバー ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシユアランスを追加できるパッケージ版および OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス 製品条項 を参照してください。</p>
マイクロソフト ソフトウェア アシユアランスを 追加したライセンス	<p>ソフトウェア アシユアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシユアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス 製品条項 を参照してください。</p>	<p>ソフトウェア アシユアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p>	<p>ソフトウェア アシユアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシユアランスを追加できるパッケージ版および OEM サーバー ソフトウェアの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス 製品条項 を参照してください。</p>
OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	<p>OEM 版のアプリケーション ソフトウェアに関する権利は、OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に規定されています。OEM 版のアプリケーション ソフトウェアの OEM ライセンス条項では、ダウングレード権は付与されません。</p> <p>詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。</p>	<p>OEM 版のシステム ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows 10 Pro、Windows 8.1 Pro、Windows 8 Pro、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate、Windows Vista Business、および Windows Vista Ultimate オペレーティング システムの OEM ライセンス条項では、ダウングレード権が付与されます。システム ソフトウェアの個別のダウングレード権については、OEM ライセンス条項の全文を参照してください。</p> <p>詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。</p>	<p>サーバー ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows Server 2003 R2 オペレーティング システムと一緒にまたはその後リリースされた、ほとんどの OEM 版の OEM ライセンス条項では、以前のバージョンのソフトウェアへのダウングレード権が認められています。以前のバージョンが存在しない新製品では、ダウングレードは許可されていません。具体的なダウングレード権については、該当する OEM ライセンス条項全文を参照してください。</p> <p>詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。</p>
パッケージ製品 (FPP) マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	<p>ほとんどのパッケージ製品 (FPP) のアプリケーション ライセンスでは、ダウングレード権は付与されません。</p> <p>詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。</p>	<p>パッケージ製品 (FPP) のシステム ライセンスでは、ダウングレード権は付与されません。</p> <p>詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。</p>	<p>一部のサーバー製品では、ダウングレード権が付与されます。</p> <p>詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。</p>

よく寄せられるご質問 (FAQ)

全般

Q1. 具体的なダウングレード権と、締結しているコマーシャル ライセンス契約でダウングレードの対象になるバージョンはどこで確認できますか。

A: ダウングレード権 (以前のバージョンを使用する権利) は、すべてのコマーシャル ライセンス契約の一環として提供されません。ご使用の製品のダウングレード方法については、マイクロソフト [製品条項](#) を参照してください。

Q2. コマーシャル ライセンス契約を通じて取得したライセンスをマイクロソフト製品の以前のバージョンにダウングレードする必要がある場合、以前のバージョンの製品を入手する方法を教えてください。

A: お客様には製品のダウングレード権が適用されますが、通常マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、製品の現行バージョン (N) および一世代前のバージョン (N-1) のみをダウンロードすることができます。

お客様がダウングレード権により使用を許諾された以前のマイクロソフト製品の物理メディア (CD/DVD) を既にお持ちの場合は、お客様の裁量により当該ソフトウェアの以前のバージョンを使用することができます。

以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「[フルフィルメント情報](#)」を参照してください。

Windows デスクトップ

Q1. Windows ライセンス製品の具体的なダウングレード権についてはどこで確認できますか。

A: ダウングレードできる Windows の以前のバージョンについては、当該製品のライセンス条項に規定されています。お客様がダウングレードに使用できるメディアは、コマーシャル ライセンス メディア (ユーザーがコマーシャル ライセンス契約を締結している場合)、パッケージ製品 (FPP)、または OEM 製品 (ソフトウェアが Microsoft OEM システム ビルダー ライセンスに従って取得されている場合は、システム ビルダーのホログラム CD を含む) のいずれかになります。ダウングレードしたオペレーティング システムの使用には、PC にプレインストールされていた元の製品のライセンス条項が適用されます。ライセンスを取得した Windows 製品と、ダウングレードした製品の両方を使用することはできません。一度に使用できる Windows 製品は 1 つだけです。

Q2. Windows のダウングレード権について教えてください。

A: OEM を通じて取得した Windows 10 Pro ライセンスの場合、Windows 8.1 Pro までダウングレードすることができます。コマーシャル ライセンスを通じて取得した Windows 10 ライセンスの場合、ライセンスを取得した Windows のエディションの以前のバージョンであればどのバージョンにもダウングレードすることができます。具体的な製品のダウングレード権については、次の表を参照してください。

ダウングレード先のバージョン	OEM プレインストール版	コマーシャル ライセンス	コマーシャル ライセンス	コマーシャル ライセンス	コマーシャル ライセンス
	Windows 10 Pro	Windows 10 Pro	Windows 10 Enterprise LTSC/LTSB	Windows 10 Enterprise E3/E5	Windows 10 Education E3/E5
Windows 10 Enterprise Semi- Annual Channel (prior versions)				•	•
Windows 10 Enterprise LTSC/LTSB (prior versions)			•	•	•
Windows 8/8.1 Enterprise			•	•	•
Windows 10 Pro Semi-Annual Channel (prior versions)			•	•	•
Windows 8.1 Pro	•	•	•		•
Windows 7 Enterprise			•		•
Windows 7 Professional		•	•		•
Windows Vista Enterprise				•	•
Windows Vista Business		•	•		•
Windows XP Pro		•	•		•
Windows 2000 Professional		•	•		•
Windows 95/98/NT		•	•		•

注：

- Windows 7 Ultimate へのダウングレード権はありません。
- Windows 7 のサポートは、2020 年 1 月 14 日に終了しております。
- Windows XP のサポートは、2014 年 4 月 8 日に終了しております。

Q3. Windows 8.1 Pro および Windows 8 Pro には多言語ユーザー インターフェイス (MUI) が含まれているので、ダウングレード権を使用して、ソフトウェア アシユアランスの対象になっていない Windows 7 PC で MUI を実行することはできますか。

A: いいえ、できません。MUI は、Windows 7 Enterprise エディションの Windows 7 で提供されますが、Windows 7 Enterprise を取得するにはソフトウェア アシユアランスが必要です。

Q4. ユーザーが Windows Software Assurance per User のライセンスを取得した場合、Windows のダウングレード権はそのユーザーのすべてのデバイスに拡張されますか。

A: はい。Windows Software Assurance per User のライセンスを取得した場合、Windows Software Assurance per Device の対象となっている場合と同様に、そのユーザーのすべてのデバイスにダウングレード権が適用されます。

Office

Q1. Microsoft Office Professional Plus 2019 を所有している場合、どの製品にダウングレードできますか。

A: コマーシャル ライセンス プログラムにおけるダウングレード権では、同じ製品の以前のバージョンにダウングレードできます。したがって、Microsoft Office Professional Plus 2019 は、Office Professional Plus であればどのバージョンにもダウングレードできます。しかし、Microsoft Office Standard Edition の以前のバージョンにはダウングレードできません。これは別の製品であり、Microsoft Office Professional Plus 2019 の以前のバージョンとは見なされないためです。

また、Office Professional Plus 2019 ユーザーは、所有するライセンスに含まれていないアプリケーションの以前のバージョンを使用することはできません。そのアプリケーションが旧バージョンのライセンスに含まれていても許可されません。

Q2. コマーシャル ライセンス契約を通じて、Office Professional Plus 2019 ライセンスを Office Standard 2019 または Office Standard 2016 にダウングレードすることはできますか。

A: いいえ、できません。ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、製品条項に明記されている場合を除き(たとえば、Windows Server 2019 Datacenter を Standard へ、Microsoft SQL Server 2019 Enterprise を Standard ソフトウェアへ)、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディションを使用する権利は付与されません。

Skype for Business および SharePoint

Q1. Skype for Business Server 2019 クライアント アクセス ライセンス (CAL) を購入した場合、どの Microsoft Lync Server 2013 CAL にダウングレードできますか。

A: ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、製品条項に明記されている場合を除き、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディションを使用する権利は付与されません。Lync Server は Skype for Business Server に名称変更されました。したがって、Skype for Business Server 2019 Standard、Enterprise、および Plus CAL は、それぞれ以前のバージョンの Skype for Business Server または Lync Server Standard、Enterprise、および Plus CAL にダウングレードできます。

Q2. SharePoint Server 2019 に適用される特例はありますか。

A: はい、あります。SharePoint Server 2019 のライセンスを取得されたお客様は、SharePoint Server 2019 の代わりに次の表に示す任意の製品にアクセスして使用できます。

SharePoint Server 2019 ライセンス	ダウングレード先
SharePoint Server 2019 ライセンス	SharePoint Server 2016/2013/2010、または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server

この規定に従って、SharePoint Server 2019 のライセンスされた製品の代わりに SharePoint Server 2016/2013/2010 または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server の製品にアクセスして使用するお客様の権利には、お客様のコマーシャル ライセンス契約の使用条件、SharePoint Server 2019 製品使用権およびそれらの条項が適用されます。この権利は、当該 SharePoint Server ライセンスの満了または終了と同時に消滅します。

Windows Server

Q1. Windows Server 2019 の 3 つの主要エディションのダウングレード権について教えてください。

A: Windows Server 2019 製品は合理化されたシンプルなもの、お客様のニーズに合うエディションを簡単に選択することができます。Windows Server 2012 R2 は Windows Server 2019 ソフトウェアの旧バージョンですが、Windows Server のプロセッサ ベースのライセンスは Windows Server 2019 のコア ライセンスの旧バージョンではありません。ライセンスをプロセッサごとに取得するのは、Windows Server 2012 R2 が最後のバージョンのソフトウェアとなります。コマーシャルライセンス製品に適用される標準のダウングレード権の例外として、お客様は Windows Server 2019 のライセンス コピーの代わりに、Windows Server ソフトウェアの以前のバージョンおよびエディションにダウングレードして使用することができます。ダウングレード権またはダウンエディション権を行使する場合でも、ソフトウェアの使用については、購入したバージョンおよびエディションのライセンス条項が適用されます。

導入オプション ¹			
取得済ライセンス エディション	ダウングレード エディション	バージョン ²	使用権 ³
Windows Server 2019 Datacenter	Windows Server Datacenter	2016 または以前	2019
	Windows Server Standard	2016 または以前	2019
	Windows Server Essentials	2016 または以前	2019
	Windows Web Server	2008 R2 または以前	2019
	Windows HPC Server	2008 R2 または以前	2019
Windows Server 2019 Standard	Windows Server Standard	2016 または以前	2019
	Windows Server Essentials	2016 または以前	2019
	Windows Web Server	2008 R2 または以前	2019
	Windows HPC Server	2008 R2 または以前	2019
Windows Server 2019 Essentials	Windows Small Business Server Essentials	2008 R2 または以前	2019

- ¹ 適切にライセンスを取得したエディションの代わりに任意の OSE で使用できるソフトウェアのエディションとバージョンを示しています。
- ² 他のバージョンにダウングレードするには、適切なメディアとキーを所有している必要があります。
- ³ 使用権は引き続き、ライセンスを取得したエディションによって規定されます。

Q2. Windows Server のライセンスをプロセッサ ベースからコア ベースに移行した場合、プロセッサ ベースのライセンスが付与された以前のバージョンの Windows Server へのダウングレードに影響はありますか。

A: ダウングレード権を行使した場合でも、お客様がソフトウェアを使用できるライセンスに変更はありません。購入したソフトウェアの権利が適用されます。つまり、ダウングレード後のバージョンにはコア ベースのライセンスおよび使用権が適用され、仮想化の権利に変更はありません。以下の例をご覧ください。

取得済ライセンス エディション	ダウングレード バージョン またはエディション	適用されるライセンス
Datacenter 2019	Datacenter 2012 R2	Datacenter 2019
Standard 2019	Enterprise 2008 R2	Standard 2019
Standard 2019	Standard 2012 R2	Standard 2019

Q3. Windows Server の各バージョンに必要なクライアント アクセス ライセンス (CAL) または External Connector (EC) のバージョンを教えてください。

A: CAL および EC でアクセスできるのは、同じバージョンまたは以前のバージョンのサーバー ソフトウェアです。以下の例をご覧ください。

	Windows Server 2019	Windows Server 2016	Windows Server 2012 R2	Windows Server 2012	Windows Server 2008 R2
2019 CAL/EC	可	可	可	可	可
2016 CAL/EC	不可	可	可	可	可
2012 CAL/EC*	不可	不可	可	可	可

* Windows Server 2012 の CAL/EC は、Windows Server 2012、2012 R2、およびそれ以前のバージョンへのアクセス権を提供します。Windows Server 2012 R2 の CAL/EC はリリースされていません。

© 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本資料に記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。これは、ライセンスを取得した製品の許可された使用について説明したものであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づいてライセンス許諾された製品の使用は、契約の条項および条件に従う必要があります。この情報と契約の内容に矛盾がある場合は、契約の条項と条件が優先されます。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。